

森林

總叙

本道ノ森林十一州ニ亘リ無慮六百万町敢テ廣カラサルニアラス樹種凡ソ百七十九種敢テ少シト言フヘカラス而シテ斧斤ノ未タ入ラサル處ナキニアラサルモ從前沿海ノ地ハ概テ濫伐ノ弊ヲ受ケタリ況ヤ風氣日ニ開ケ庶民年ニ殖シ材木ノ需用益加ルニ於テチャ松前藩民政ニ注意スル所アリ開拓使ニ至リ山林保護ノ制ヲ設ケ種藝場育種場ヲ開キ野火ノ取締七樹ノ禁伐山林ノ調査等大ニ務メ三縣亦施設スル所アリ立廳ノ後林政ヲ本廳ニ統轄シ派出所ヲ設置シ森林調査ヲ施行シ益森林ノ改良進歩ヲ圖リ二十三年御料局札幌支廳ヲ設置セラレ御料林官林ノ種別始テ定ル

沿革

明治三年是歲開拓使札幌本廳木材規則ヲ定ム九年四月之ヲ廢ス

森林

全四年一月札幌本廳櫟外六種ノ伐採ヲ禁ス尋テ白楊ヲ加フ後此類ノ令達ヲ發スル

多シ皆略ス
全六年三月函館支廳山林養護方法等ヲ諭告ス

全七年一月伐木規則ヲ定ム○三月函館支廳野火取締規則ヲ定ム野火取締ハ本

支廳廳令達アリ概テ略ス

全八年四月野桑伐採ノ禁ヲ申嚴ス

全十年四月札幌本廳山林保護條例林木拂下規則ヲ定メ函館支廳亦林木拂下規則ヲ定ム○七月函館支廳官林木材規則並炭燒規則ヲ定ム○

十月根室支廳山林取締假規則ヲ定ム後本支廳及三縣官林木材拂下規則ヲ改正追加スルコト數次

全十一年八月全道山林ノ調査ヲ札幌本廳ニ管ス○九月函館支廳部分

木仕付條例ヲ布達ス○是月札幌本廳森林監護假條例山林原野調査假

條例並山林監守人規則ヲ定ム

全十三年一月函館支廳山林監吏ヲ配置ス○十月札幌本廳部分木仕付

條例ヲ布達ス

全十四年是歲札幌本廳山林係派出所ヲ設ク

全十五年二月廢使置縣○十月農商務省山林ノ事務ヲ三縣ニ委託シ經

費金ヲ分付セラル○是歲札幌縣山林係派出所區域ヲ改正ス

全十六年十月函館縣派出所山林係員服務心得山林係派出所及受持區畫

ヲ定メ郡區役所ニ令シ之ヲ監督セシム派出所及受持區畫ハ十一月ニアリ○是

歲札幌縣山林監守人心得ヲ定メ根室縣山林監吏ヲ設ク十七年十

全十七年三月札幌縣林區并事務所名稱所轄區域ヲ定ム十八年五月之ヲ改

全十八年一月根室縣部分木仕付條例ヲ施行ス

全十九年二月廢縣置廳○山林事務ヲ當廳ニ管理ス

全二十年五月山林監護林木拂下等ノ事ヲ郡區長ニ分任ス

全二十一年三月第二部中ニ林務課ヲ置キ札幌外十七ヶ所ニ派出所ヲ

森林

設ケ森林ニ關スル事務ヲ執ラシメ郡區長ノ分任ヲ解ク○四月林務課
 派出所首席者處務規程、所員服務條規、監督員服務概則ヲ定メ官林巡視
 人看守人規則ヲ廢ス○五月官林木特賣規則、官林雜產物特賣規則、官林
 產物公賣規則ヲ定メ從前ノ諸規則ヲ廢ス又山野火入取締規則ヲ定メ
 函館支廳定ムル所ノ規則ヲ廢ス
 全二十二年十月林務課派出所ノ名稱位置及ヒ管理區域ヲ改正シ派出
 所ヲ増シテ二十四ト爲ス
 全二十三年七月本道官林中二百万町步ヲ御料地トナシ皇室森林へ編
 入セラレ御料局札幌支廳并ニ同出張所開廳セララル

附育種

本道ノ氣候風土大ニ他道ト相異ナリ故ニ樹藝ノ道ヲ講スル固ヨリ深
 ク察セサル可カラズ開拓使夙ニ農業教師ヲ米國ヨリ招聘シ内外凡百
 ノ種苗ヲ購求シ先ツ之ヲ東京青山試驗場ニ栽培シ而シテ之ヲ札幌七

重等ニ致シテ試植セシメ其果シテ風土ニ適シ功益アルモノハ増殖シ
 テ是ヲ農民ニ分與シ其試驗ノ成績ヲ報告シ移住民ヲシテ樹藝ノ方ヲ
 知ラシム是育種場ノ設ケ欠ク可カラサル所以ナリ茲ニ札幌育種場七
 重育種場札幌葡萄園ノ概要ヲ錄スル左ノ如シ
 札幌育種場 本場ハ札幌區ノ西北ニアリ場地二十九万三千六百四十
 坪餘從來内外凡百ノ植物ヲ栽種試驗シテ之ヲ拂下ク本場創設ハ明
 治四年ニアリテ始メ御手作場ト稱シ規模狹少逐年場務擴張スルニ
 迨ヒ地域ヲ廣メ洋式農具ノ利用ヲ示シ耕耘ノ法ヲ改良スルヲ企圖
 シ場名ヲ一號園ト改メ尋テ借樂園試驗場ト更メ後チ札幌育種場ト
 稱ス明治十五年廢使置縣農商務省農務局ニ屬シ十六年北海道事業
 管理局ニ轉ス爾來益事業ヲ擴張シ試驗ノ種類ヲ大別シテ穀菽、蔬菜、
 蒟瓜、菓木、花卉、林木、雜ノ七部トシ四百八十餘種ノ種苗ヲ栽培ス十九
 年廢局本廳ノ管理ニ歸ス二十年一月育種場ノ稱ヲ廢シ札幌農學校

附屬トシ從前ノ組織ヲ改メ農藝傳習科生徒ノ教場ニ供ス

札幌葡萄酒園 明治八年米國種苗ヲ七重試驗場ヨリ移植セシニ始ル十年十一月漸次園地ヲ増シテ一号乃至四号園ト稱シ十四年ニ園地十四万八千餘坪アリ後米國葡萄酒ノ釀酒ニ適セサルヲ覺リ獨逸種ニ改良ス十五年廢使ノ後農商務省ノ所管ニ歸シ葡萄酒釀造場ニ併ス

醸造場ハ會社部ニアリ

七重育種場

七重農業場中ノ一部ニ屬シ

農業場ノ沿革ハ牧畜部ニ見ユ栽培ノ目的一ニ

札幌育種場ト同シ明治六年幸國人「ガルト子ル」栽植ノ洋種菓樹數株ヲ繼續栽培シ接梢裁種以テ蕃殖ヲ圖ル既ニシテ場務ヲ擴張シ佳良ノ各種苗ヲ内外國ヨリ購入シ栽培ノ種類ヲ大別シテ穀、菜、菓木、林木ノ四種トシ相繼キテ二十三年ニ至レリ十九年ノ地積十七万六百餘坪アリ廢使後管理ノ轉換札幌育種場ニ同シ二十三年十二月七重農業場ヲ種畜場ト改稱シ育種ノ業ヲ廢ス

現況

明治二十三年中木道官林ノ内二百万町歩ヲ御料林ニ移サレシヨリ以來當廳林務課派出所ト御料局支廳出張所トハ密接ノ關係アルヲ以テ交互提携シテ事ニ從ヘリ二十四年ニ至リ全ク分立シテ務ヲ執リ七月林務課派出所ヲ減シテ十四ト爲シ其名稱位置管理區域ヲ改正シ幾モナク林務課ヲ廢シテ森林ニ關スル事務ヲ地理課ニ併ス現今地理課派出所ハ九ヶ所分遣所ハ四十四ヶ所アリテ林木拂下ノ事務ヲ執レリ地籍部參 今年中ノ事業ヲ舉クレハ官林植樹火防線開鑿ノ二種ニシテ函館山ニ松杉拾万本松前山ニ松杉拾一万本小樽山ニ松三万八千五百本落葉松七百本「アカシヤ」樹七千本ヲ種植シ松前山ニ五百間中六尺深一尺五寸小樽山ニ九百七拾六間中三尺深二尺溝ヲ堀鑿シ防火ノ用ニ供セリ

統計

御料林及官林

森林

氣象

總叙

本道氣候ノ互寒ナルトハ本邦人ノ常ニ言フ所其南部ノ府縣ニ比シテ寒冷ナルハ固ヨリ論ナシト雖歐米各國最繁榮ノ地方ニ比シ敢テ大差ナキカ如シ普國伯林ノ平均溫度ハ四十八度二合衆國「シカゴ」ハ四十五度又澳國維納ノ最高月溫度ハ七十度八英國倫敦ハ六十四一度佛國巴里ハ六十五度七合衆國「ボストン」ノ最低月溫度ハ二十六度六而シテ札幌十二ケ年間平均溫度ハ四十五度ニシテ伯林「シカゴ」等ト大差ナク最高月溫度ハ七十度五最低月溫度ハ二十二度一即チ維納「ボストン」等ト粗相似タリ蓋シ本道氣候ハ能ク人身ノ健康ニ適スルノミナラス穀菽生熟セサルナク牧畜ニ養蠶ニ亦皆良果ヲ得サルモノナシ苟モ人功ヲ盡サハ彼ノ獨佛諸國ト殷富ヲ比スルニ至ルヤ決シテ難キニアラサル可シ

安政六年箱館在留露西亞國醫師「アルフラケツト」觀測ヲ創ム萬延元年歸國ニヨ

明治元年英國甲比丹「トーマス、ブレキストン」函館ニ於テ空盒晴雨計ヲ立ツニ及テ止ム

以テ觀測ニ從事ス五年函館測候所

全五年七月函館ニ測候所ヲ置ク是ヲ本邦測候所ノ嚆矢ト爲ス

全六年是歲樺太支廳ニ於テ寒暖ヲ觀測ス

全九年九月札幌ニ測候所ヲ置ク十三年之ヲ廢ス

全十一年是歲留萌ニ測候所ヲ置ク

全十二年七月根室ニ測候所ヲ置ク

全十三年三月札幌小樽ニ氣候變動號報標ヲ建ツ尋テ之ヲ函館ニ建ツ

全十四年是歲増毛ニ測候所ヲ置ク

同十五年二月廢使置縣

全十七年一月壽都福山ニ暴風信號標ヲ建ツ○六月壽都ニ測候所ヲ置ク

全十八年一月森村ニ暴風信號標ヲ建ツ○八月増毛測候所ヲ廢シテ宗

谷測候所ヲ設ク

全十九年二月廢縣置廳○八月襟裳ニ測候所ヲ置ク

全二十年十月根室ニ暴風信號標ヲ建ツ

全二十一年一月各郡役所戸長役場ニ於テ一定ノ法ニ依リ毎日標準時

午前十時午後二時二回氣象ヲ觀測ス○四月全道各測候所主任者ヲ札

幌ニ召集シテ氣象會議ヲ開ク○五月北海道測候所規定ヲ定ム○六月

「スミソニア」地方時三回觀測ヲ廢ス○七月札幌函館根室各一等測候

所ニ於テ毎時觀測ヲ創ム○上川石狩ニ測候所ヲ置ク

全二十二年一月全道各測候所ニ於テ天氣豫報揭示場ヲ置ク○三月襟

裳測候所ヲ廢シ其事業ヲ全地燈臺ニ繼續ス○六月宗谷測候所ヲ廢シ

其事業ヲ全地燈臺ニ繼續ス○八月網走ニ測候所ヲ置ク○十二月標茶測候所ヲ置ク○是歲始テ北海道氣候一斑ヲ刊行ス

現況

函館ノ測候所ニ於ル札幌、小樽、函館ノ氣候變動號報標ニ於ル共ニ本邦測候所暴風標ノ濫觴タリ斯ノ如ク本道氣象事業ノ夙ニ開ケタルハ其故ナキニ非ルモ蓋シ亦物ヲ開キ務ヲ成スノ要タラサルハナシ爾來茲ニ二十年其間年々測候所暴風標ヲ増設シ益其應用ヲ普及セシメントス昨二十四年中業務ノ概畧ヲ擧クレハ釧路標茶間ノ電線架設成ルヲ以テ釧路網走兩測候所ニ於テ氣象電報ヲ中央氣象臺ニ發ス又 象協議會ヲ內務省ニ開カル、ヲ以テ當廳ヨリハ各測候所ヲ代表シテ技手一名ヲ參列セシメ且議題ヲ提出ス全國天氣豫報ハ其區域稍廣漠ニ失スルヲ以テ七月各測候所ニ令シテ地方天氣豫報ノ試驗ヲ爲サシム觀象測候ニ關スル事務ハ從來地理課ノ主掌タリシカ八月之ヲ農商課ニ

移ス此他八月ヲ以テ中央氣象臺技師一名當道ニ來リ各測候所ヲ巡閱ス本年ハ一月ヲ以テ十勝國河西郡下帶廣村ニ測候所ヲ設置シ十勝三等測候所ト稱シ五月千島國捉擇島ニ測候所設置ノ事ヲ上請シ七月增毛暴風標ヲ實施スル等ナリ

測候所一覽表

測候所	位 置	北 緯	東 經	海面高度	職員	創 立 年 月	經 費
札幌	石狩國札幌區字本廳	43°00'N	142°10'E	170	5	明治九年九月	
函館	渡嶋函館區高砂町	41°40'N	140°00'E	300	5	全五年七月	
根室	根室國根室郡花咲町	45°10'N	145°35'E	267	5	全十二年七月	
壽都	後志國壽都郡壽都開	42°15'N	140°15'E	157	2	全十七年六月	
上川	石狩國上川郡神居村	43°30'N	142°30'E	110	2	全二十一年七月	六、四三七、九七五
釧路	釧路國川上郡熊牛村	42°30'N	142°30'E	337	2	全二十二年十一月	
網走	北見國網走郡網走一ニクル一ニ番地	43°00'N	141°15'E	350	2	全二十二年八月	

氣象

測候所	位置	北緯	東經	海面高度	職員	創立年月	經費
準襟裳	日高國幌泉郡襟裳岬	四一、五五	一四三、二五	六、二	三	十九年八月	
二等宗谷	北見國宗谷郡宗谷岬	四三、三	一四一、五五	二、四三	三	十八年十一月	
三等十勝	十勝國河西郡下帶廣	四二、五五	一四三、二	四、九	一	二十五年一月	

位置人員其他共明治二十五年七月一日調經費ハ明治二十五年
 豫算ナリ

襟裳宗谷ハ全地燈臺ニ於テ觀測スル所ニ係ル
 暴風信號所一覽表

信號所	所在地	創立實施期	信號	柱ノ長サ	取扱所	經費
小樽	後志國高嶺郡色内町	三三、三	圓錐燈	六十二尺	小樽電信局	
岩内	全岩内郡岩内町	三三、三	圓錐燈	四十二尺	岩内郡役所	
壽都	全壽都郡壽都町	三七、七	圓錐燈	四十二尺	壽都郡役所	
江差	全江差郡江差町	三七、七	圓錐燈	四十二尺	江差郡役所	
渡島	全渡島郡渡島町	三七、七	圓錐燈	四十二尺	渡島郡役所	
函館	全函館郡函館町	三三、三	圓錐燈	四十二尺	函館警察署	
全函館	全函館郡函館町	三三、三	圓錐燈	四十二尺	函館警察署	

信號所	所在地	創立實施期	信號	柱ノ長サ	取扱所	經費
森路	全國茅郡森路村	十八、一	圓錐燈	四十五尺	森路村役場	
室蘭	全室蘭郡室蘭町	十六、一	圓錐燈	四十二尺	室蘭郡役所	
釧路	全釧路郡釧路町	十三、四	圓錐燈	四十二尺	釧路郡役所	
根室	全根室郡根室町	十二、七	圓錐燈	四十二尺	根室郡役所	
増毛	全増毛郡増毛町	十五、七	圓錐燈	六十六尺	増毛郡役所	

本表ハ明治二十五年七月一日ノ現在ナリ

經費ハ二十五年ノ豫算ナリ

創立實施期十六年七月以降ニ係ルモノハ内務省乙第三十七号達

ニヨリタルモノ其以前ニ係ルモノハ開拓使若クハ札幌函館二縣

ニ於テ創設シタルモノナリ

統計

温度雨雪及天候表

明治二十四年

測候所	平均溫度(華氏/度)		極溫度(華氏/度)		全年雨量(吋)	天數	曇天	快晴	強風
	全年	八月	暖極	寒極					
函館	四七二	六八〇	八二二	(-)	四一四	一八〇	一五九	一三	一〇六
襟裳	四五一	六三五	七三二	(-)	二六九	一五三	一四二	一七	二四一
札根	四六九	六六七	七九九	(-)	四〇八	二二七	二二	九	二八四
根室	四三八	六六四	八六二	(-)	三三三	一九七	一七四	二	一三六
釧路	四三二	六二八	八一三	(-)	二八七	一四一	一五九	二七	一四〇
上川	四一〇	六四六	八七一	(-)	二七六	一五三	一五七	四五	二七
網走	四一五	六三七	八五一	(-)	三七三	二九七	一九九	一〇	一九
宗谷	四二六	六三一	八六四	(-)	三三三	一三〇	一五七	二八	五四

(一) 華氏零度以下ノ符號

明治二十四年

測候所	初霜		終霜		初雪		終雪		積雪ノ初		積雪ノ終	
	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日
函館	十月	十一日	四月	三十日	十一月	十七日	四月	二日	十一月	十八日	三月	二十五日
襟裳	十月	十二日	四月	三十一日	十一月	十八日	四月	三日	十一月	十九日	三月	二十六日
札根	十月	十三日	五月	一日	十一月	十九日	四月	四日	十一月	二十日	三月	二十七日
根室	十月	十四日	五月	二日	十一月	二十日	四月	五日	十一月	二十一日	三月	二十八日
釧路	十月	十五日	五月	三日	十一月	二十一日	四月	六日	十一月	二十二日	三月	二十九日
上川	十月	十六日	五月	四日	十一月	二十二日	四月	七日	十一月	二十三日	三月	三十日
網走	十月	十七日	五月	五日	十一月	二十三日	四月	八日	十一月	二十四日	三月	三十一日
宗谷	十月	十八日	五月	六日	十一月	二十四日	四月	九日	十一月	二十五日	三月	三十一日

上川離宮地

明治十九年勅諭ニ曰ク北海道ハ土地荒漠住民稀少ニシテ富庶ノ事業未タ普ク邊隅ニ及フ能ハスト拓殖ニ軫念セラル、ヤ深シ明治二十二年十二月内閣總理大臣宣達ニ曰ク北海道石狩國上川郡ノ内ニ於テ他日一都府ヲ立テ離宮ヲ設ケラル、ニ付夫々計畫施設スヘシト蓋シ上川ノ地タルヤ全道ノ中央ニ位シ山河ノ形勝ヲ占メ沃野十數里ニ亘リ四面山ヲ繞ラシ東ハ釧路ニ連リ南ハ十勝ニ接シ北ハ天鹽北見兩國ニ隣シ石狩美瑛忠別ノ三川ハ平野ヲ貫流シ頗ル要害ノ地ニシラ已ニ屯田兵ヲ配置スル一大隊鐵道亦空知太ニ達シ北見ニ通スル中央道路ハ網走ニ達シ西増毛ニ至ルハク所謂四通八達ノ衝トナル敢テ難カラス其風光ニ於ケルヤ上川ノ清流ハ雷ニ運輸ニ便ナルノミナラス夏ハ輕舟ヲ浮フルニ宜シク秋山ノ紅葉殊ニ美觀ナリ若シ宮殿速ニ成リ龍駕一タヒ此地ニ巡狩アラセ玉フトキハ民心ノ歸嚮スル所豈ニ夫レ本道

ノ民ノミナランヤ

本廳離宮地調査委員五名ヲ簡選シ二十二年二十三年ノ交調査スル所アリ即チ左ノ如シ

一道廳ニ於テ離宮地ト豫定セラレタル「ビイエ川」及ヒ「チユブベツ川」ニ相挾ル地ヲ以テ離宮トセラル、ニ付テハ其四圍境界ノ廣狹便否如何尙ホ精密ニ調査ヲ加フル事

上川離宮造營豫定地ハ上川郡字「ナエオサニ」ヲ以テ適當トナス「ナエオサニ」ノ地タル「チユブベツ」「ビイエ」ノ兩川ニ挾マレタル一小丘ニシテ高サ凡ソ百十尺老樹鬱蒼其東北ハ絶壁ニシテ「チユブベツ」川其前ニ横ハル水最モ清冽ナリ西南ハ傾斜緩慢ニシテ眺望開濶東南ハ山巒漸ク高キヲ加ヘ遂ニ御料地ノ域ヲ踰ヘ「ベベツ」岳ニ達シテ止ム其廣サ南北六里東西二里第一上川市街地ヲ距ル凡ソ一里第二市街地ヲ距ル凡ソ二十五町登リテ下瞰スレハ上川市街ハ

「チユブベツ」川ヲ隔テ屯田兵屋ハ遠ク圃中ニ隱見シ石狩川ハ蜿蜒トシテ銀蛇ノ如シ「ナエオサニ」ヨリ第一、第二市街聯絡線ヲ距ル凡ソ半里其間道路既ニ成リ極メテ平坦堅牢ニシテ木石ヲ運搬スルニ毫モ不便ヲ感スルコトナシ今此地ヲトシテ離宮ヲ置キ「チユブベツ」川ヲ浚ヒ以テ細鱗ヲ放チ西南ノ丘陵ハ荆棘ヲ変リ以テ御苑トナシ前面ノ樹林ヲ洗伐セハ滿野ノ風景一望ノ中ニ集リ山水ノ明媚筆紙ノ盡ス所ニアラス又「ナエオサニ」ヲ距ル凡ソ四里二十六町ニ當リ一小山アリ土人之チ「ボンヌブリ」ト稱ス蓋シ小山ノ巖ナリ海面ヲ抜クコト千二百尺之レニ登レハ遠クハ十勝ノ平原近クハ上川ノ曠野千山万岳起伏ノ狀悉ク眼眸ニ入り人ヲシテ神爽心快キ覺ヘシム

二右兩川ノ水質ヲ分析スル事

「チユブベツ」川ハ水質最モ善良ナリ「ビイエ川」ハ其上流ニ硫黃分ヲ

上川離宮

含メル礦物アルヲ以テ「チュブベツ」川ニ比シ稍々劣レルモノ、如シ御料地内ノ溪間ヨリ發シテ「チュブベツ」川ニ注ク小流水質殊ニ清冽ニシテ小魚ヲ養フニ最モ適セリ「チュブベツ」、「ビイエ」兩川水質分析ノ結果ヲ記シ併セテ石狩川其他ノ水質ヲ記ス

水名	清濁	有機物	亞硝酸	硝酸	暗母尼亞	格魯兒	硬度	硫酸
ビイエ川	無色透明	痕跡	○ ○ ○ ○ ○	痕跡	○ ○ ○ ○ ○	一・六	三五〇	微量
チュブベツ川	全	痕跡	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	一・四	二五〇	少量
石狩川	全	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	一・八	一九〇	微量
監獄署井	全	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	一・九	二五〇	全量

三右離宮地ニ於テ試ニ井ヲ鑿チ水質ヲ分析スル事

「チュブベツ」川及ヒ「ビイエ」川ニ沿ヒタル低地ハ何レモ水質善良ニシテ且ツ二十尺内外ヲ掘鑿セバ湧キ出ツヘシ然レトモ「ナエオ」ニ「ハ」チュブベツ、「ビイエ」兩川ノ水面ヨリ凡ソ百三十餘尺ノ高キニ在レハ容易ニ井ヲ鑿チテ實驗スル能ハサレモ水質善良ナルハ

他ノ實驗ニ徴シテ明瞭ナリ

四右兩川ニ游息スル魚類ヲ調査スル事

魚類ハ「チュブベツ」川ニ最モ多ク「ビイエ」川ニ稍少シ鮭魚其季節ヲ逐ヒテ群集スルモノハ鮭、鱒ニシテ常ニ栖息スルモノハ「イハナ」、鮎、鰈、鯪等ナリ又御料地内ノ細流ニモ多ク集ルヲ見ル

五右離宮地内森林ニ栖息スル禽獸ヲ調査スル事

獸ハ狐、狸、兎ニシテ兎最モ多ク間マ該野ノ南北隅ニ於テ熊跡狼糞ヲ認ムルコトアレモ人馬ノ往復日ニ頻繁ナルニ隨ヒ其跡ヲ絶ツニ至ルヘシ又「ビイエ」、「チュブベツ」兩川沿岸及「ナエオ」山腹ニ今尙ホ鹿蹊判明ナリ是レ昔日此地ニ鹿ノ群居セシヲ想ヒ見ルヘク今ヨリ其蕃殖ヲ計ラハ舊ニ復スルヲ得ヘキ乎鳥ハ鶯、鷹、鷲、小鳥、啄木鳥、鷓鴣、山鳩、ヒヨ、ブンテウ、カツコウ、杜鵑等ニシテ其他小鳥數十種名稱ヲ詳ニセサルモノアリ

六右地内森林樹木ノ種類ヲ調査スル事
 樹木ハ其地質ニ由リ各異リ種類ニ山リ疎密同シカラス今其重ナルモノヲ舉クレハ左ノ如シ

通名	漢名	通名	漢名
カツラ	桂	ホノノキ	浮爛維勒
ヒキザクラ	辛夷	ニキヤウ	獨猴桃
シナノキ	菩提樹	シコロ	蘗木
ニガキ	黃楸樹	イヌツゲ	梓木
エリマキ	槭樹	ブダウ	野葡萄
モミヂ	檜樹	イタヤ(數種)	榊樹
エンジュ	榎樹	ヤマザクラ	山櫻樹
シツリ		カバサクラ	
カタスギ		ヤチサクラ	
サビタ	刺楸樹	オニセン	刺楸樹
ヌカセン		ツ、チ	躑躅
ドスナラ		ヤチダモ	榊
アチタモ	青月桂	ユヅリハ	交讓木

アカタモ	榲	オヒヤウ	榲
クワ	桑	クルミ	山胡桃
ガンビ	樺木	マカバ	樺木
ヤチバハンノキ	赤楊	ハンノキ	赤楊
アサダ		カシハ	榊
ナラ	榎	イシナラ	榎
カワラヤナギ	水楊	オホバヤナギ	水松
ドロ	白楊	オンコ	
エゾマツ		トマツ	榎

七離宮建設地ニ適スル地位及ヒ方向
本項ノ調査ハ圖ヲ製シテ詳悉ス圖ハ今略ス

八離宮地内ニ開設スヘキ道路及ヒ庭園地

第一第二上川市街聯絡道路中間ヨリ「ナエオサニ」離宮豫定地マテノ距離ハ凡六千三百尺「ボンヌブリ」ハ該豫定地ヲ距ル更ニ四里ニ十六町餘御苑地ハ離宮豫定地ノ西南ニ位シ山勢緩慢コシテ眺望開濶ナル處ヲ以テス離宮御苑共ニ合シテ凡十萬坪御苑内道路ノ

上川離宮

位置等ハ第二號圖ヲ以テ示ス圖ハ略ス
下皆同シ

九 離宮敷地内ニ於テ御用ニ供セラルヘキ牛馬ヲ飼育スルニ適スル地及ヒ放牧場農場又ハ森林トナシ置クヘキ區域

離宮豫定地三千百十六万餘坪ノ内川沿地八百四十四万餘坪ヲ除キテ三分ノ二ヲ樹林地トシ三分ノ一ヲ雜草地トシ東南ノ丘陵ハ所々ニ溪流アリ水甚タ澁ク且萩ス、キ、カヤ、七葉、艾、欸冬、野豌豆等ノ野草到ル處ニ多ク繁茂シ畜類ヲ放牧スルニ適セリ「ビイエ」チユ「プベツ」兩川沿岸ハ凡八百万餘坪ニシテ地味最モ肥沃且乾濕宜キヲ得テ排水スルヲ要セス加フルニ樹木稀疎ナルヲ以テ泰西ノ農具ヲ用ヒテ馬耕スルニ適セリ而シテ地味ノ肥沃ナルハ上川農作試驗場ノ比ニアラス

十 札幌市街及其他要港へ通スル里程距離

離宮豫定地ヨリ石狩國空知郡奈江村字「オタシナイ」迄車馬道十五

里同所ヨリ鐵道ニテ札幌迄凡五十七哩札幌ヨリ後志國小樽郡小樽マテ鐵路二十二哩奈江ヨリ岩見澤ヲ經テ室蘭マテ鐵路凡八十三哩上川ヨリ十勝國十勝郡十勝マテ陸路凡四十五里北見國網走郡網走マテ陸路六十里北見國紋別郡湧別マテ凡四十五里ナリ
十一 上川市街ト離宮地トノ距離適否及ヒ市街割方ノ便否如何ヲ尙ホ再査スル事

上川市街ト離宮地トノ距離ハ既ニ前陳セリ其適否及ヒ市街割方ノ如何ハ圖ニ就キテ見ルヘシ

十二 上川廣原及離宮地市街地等ノ全圖氣象觀測表ヲ製スル事
明治二十一年上川ニ測候所ヲ置キ爾來觀測ニ從事セシム其結果ハ別表ニ詳悉ス但「ナエオウ」ハ上川測候所ヲ距ル凡一里且同所ヨリ凡百五十餘尺ノ高キニアルヲ以テ氣壓風力等隨テ差違アルヘシト雖亦以テ參考ニ供スルニ足ルヘシ上川測候所觀測ノ氣象ハ氣象ノ部ニ載ス參觀スヘシ

十三右ノ外道路開墾費用及ヒ離宮地トスルニ付掃除費用排水費用
等概算取調ノ事

附屬御苑ハ差向キ宮殿設置ノ周圍凡拾万坪ヲ開墾シ雜樹ヲ間伐
シ花卉ヲ栽エ修飾ヲ加ヘ道路ヲ縱横ニ通スルモノトシ大略費用
金一万三千百三拾圓ヲ要ス即チ左ノ如シ但御料地ハ地質乾濕其
當ヲ得排水工事ヲ要スルモノ極メテ稀ナリ故ニ其費ヲ欠ク
一金一万三千百三拾八圓

内

- 金一千圓 御苑伐木開墾等ノ費
- 金六千七百九拾八圓 市街聯絡道路開墾
- 金二千圓 御苑内車道築造
- 金三千二百四拾圓 宮殿設置地ヨリ馬道開墾
- 金一百圓 同上馬道架橋費

千嶋探檢

千島國ハ大小ノ島嶼三十二島ヲ以テ成リ露國東察加ト相對シ其面積千三十三方里餘ナルモ國後擇捉色丹三島ノ外人煙アルナシ明治八年樺太千島交換ノ議定ルヤ黒田開拓長官千島諸島ヲ巡視シ嗣後渡航者ナキニ非ラサルモ未タ十分ノ探究ヲ遂ケタル者ナシ故ヲ以テ本年吏員ヲ派シ大ニ探檢スル所アラント欲シタリ然ルニ時機未タ熟セスシテ事遂ニ止ムト雖モ上ハ聖慮ノ注カセ玉フ所下ハ志士ノ畫スル所アリ異日之カ目的ヲ達スルノ期アルヘシ今昨年中千島ニ關スル一二ノ要務ヲ摘記スヘシ

得撫嶋探究 該嶋探究ノ爲メ技術者三名ヲ遣リ殖民地、地質、水産其他ノ事項ヲ調査セシム其復命ノ大要ヲ擧ケレハ得撫嶋ハ北緯四十五度四分東經百四十九度二十一分ニ起リ東北東ニ延長シ北緯四十六度二十分東經百五十度二十五分ニ盡ク海岸ニハ船舶ノ碇泊ニ適

スルノ好灣ナク且暗礁多ク濃霧ノ來侵ニ逢ハハ危險最甚シ嶋中ニ大小ノ山岳兀立スルモ山脈ヲ爲サス且三四ノ火山アリテ硫燭ヲ噴出ス山岳多クハ矮少ノ樺赤楊等疎生シ童山亦少カラス全嶋中平地ノ稍大ナルハ東北端ト西南端ノ二ヶ所ニシテ土性概テ輕鬆暗紅色多量ノ有機分ヲ含有ス氣候稍寒冷春秋ノ交海霧濃厚ナルヲ以テ適當ノ耕牧地ハ望ムヘカラサルカ如シ然レトモ河川沼湖ニハ鮭鱒湖上シ沿海ニハ海藻魚類及臘虎海馬ヲ産シ殊ニ海馬島ハ常ニ數百群ヲ爲スヲ見ル

千嶋冬期試航 試航ノ事ハ遞信部水運ニ畧記シタルヲ以テ爰ニ試航ノ概況ヲ掲ク

明治二十五年二月二十三日試航船播摩丸午前四時函館港出帆翌日暴風深雪洋中ニ踟躕スルコト二十時間二十五日午前九時根室國花咲灣ニ入ル

二十六日午前四時花咲灣出帆色丹嶋ニ向テ海中流水ヲ見ス同嶋ノ東海岸松ケ濱灣ニ投錨ス灣内結氷ノ跡ナシ松ケ濱灣ハ同嶋西海岸斜古丹灣ニ三倍シ大船五六艘ヲ繫泊スヘキ良灣ナリ

二十七日午前四時松ケ濱灣出帆擇捉嶋ニ向テ大流水アリ航路ヲ遮斷スル前後三回流氷ハ無數ノ氷塊密接連續シ龜甲狀ヲ爲ス其幅七八間、長サ數哩頗ル進行ニ艱ム午後四時同嶋單冠灣ニ入り舩舟ヲ以テ「トシモイ」川ニ向ヒ上陸ヲ試シモ波荒シ既ニシテ柵原角兵衛雇人來リ導キ其東方十四五町ノ處ヨリ上陸シ郵便物及米百二十五俵ヲ陸揚セリ碇泊三日間嶋民ノ歡喜名狀スヘカラス

單冠灣ノ形狀ヨリシテ考察スレハ「トシモイ」沿岸ハ東北西風ニ障害ナクシテ南風ニ危險ナルヲ覺ユ蓋シ之ヲ字「オン」子ベツ「岬」ニ避クルヲ得ヘシ冬季航海ヲ開クニ方リ宜ク先ツ定繫港ヲ擇ハサルヘカラサルヘシ今回視察スル所ヲ以テセハ「トシモイ」ニ波止場ヲ建設セハ

或ハ可ナラン

三月二日午前二時過單冠灣出帆色丹嶋西海岸斜古丹灣ニ向フ忽チ流水ニ遇フ前日ニ數十倍シ或ハ斷チ或ハ連リ一望際涯ナシ本船迂回シテ之ヲ避ケ或ハ其斷所ヲ突進シテ午後三時頃色丹嶋松ヶ濱灣ニ入ル

三日午前四時松ヶ濱灣ヲ出帆ス流水益々多ク益々大ナリ本船前日ト同ク風力強力ヲ合セ危險ヲ冒シテ直突前進シ辛クシテ通行スルヲ得午後二時頃花咲灣ニ入ル

前況ヲ以テ考察スレハ毎年十二月下旬ト二月初旬ノ二回ニ航行セハ多少風濤ノ危險ヲ免レスト雖モ流水期ニ至ラサルタメ其害ヲ受ケサルヘシ今回試航ノ如キ流水ノ期ニ會スルニ於テハ恐クハ容易ノ業ニアラス

四日午前四時花咲灣出帆往航ニ數倍セン暴風大雨ニ遭ヒ進行困難

ヲ極ム故ヲ以テ二十餘時ヲ遅レ六日午前一時頃無事函館港ニ入ル侍從派遣 昨年夏侍從片岡利和全道及千嶋ヲ巡視シテ歸リ其十一月再ヒ屬官數名及廳屬一名ヲ隨ヘ擇捉嶋ニ航シ隆冬嚴寒ヲ此嶋裏ニ送リ本年春諸嶋ヲ巡視セントス

物産共進會

總叙

農漁工藝ヲ勸奨シ物産製造ヲ増殖改良スルノ方一ニシテ足ラサルモ
共進會ノ設ケヨリ要且善キハ莫シ本道物産共進會ノ設已ニ久シ明治
十一年ヨリ本年ニ至ルマテ開會スルコト實ニ十一回ニ及ヘリ初メ開
拓使農桑假博覽會ヲ設ケ毎歲之ヲ札幌函館ニ開キ三縣ノ時改メテ北
海道物産共進會ト稱シ聯合互開ス置廳ノ後場地ヲ一定シ札幌區ノ南
鄙宇豐平中嶋ノ榛無ヲ披キ道中ヲ築キ古池ヲ浚ヒ橋梁ヲ架シ觀覽ノ
人衆以テ逍遙遊息スヘシ會館及事務所ヲ其中ニ建テ二十年七月開會
シ爾來永久保存セシム本年ニ至リ三館ヲ増築シ現ニ開ク所ノ第一館
ハ従前ノ會館是ナリ此他品評會競優會ノ類ハ每歲各郡有志者ノ開設
スル所今復タ整セス

沿革

物産共進會

明治十一年十月農業勸奨ノ爲メ第一回農業假博覽會ヲ札幌ニ開ク出品種類ハ穀菜二十四種製造物四十一種動物十七種雜品二十六種出品員數ハ七百六十三員金ヲ與フル者百四十八人ナリ而シテ本會隔歲一回之ヲ札幌函館ニ開クヲ例トス

全十二年十月第一回農業假博覽會ヲ函館海岸ニ開ク開會五日間出品種類ハ穀菜種子百五種苗木三十二種果實十六種製造品百二十六種動物十三種出品員數二千九百六出品人員九百八人賞金ヲ與フル者六百三十人ナリ

全十三年十月第二回農業假博覽會ヲ札幌ニ開ク開會五日間出品種類ハ前會ニ全シクシテ種類ハ百三十二員數ハ三千七十八ヲ増加シ賞金ヲ與フル者四百十七人褒狀ヲ與フル十六人ナリ

全十四年十月第二回農業假博覽會ヲ函館ニ開ク出品種類ハ前會ニ全シクシテ種類ハ九十二員數ハ百六十七ヲ増シ賞金ヲ與フル者五百五

十一人褒狀ヲ與フル九十六人ナリ

十五年二月廢使置縣〇五月農業假博覽會ハ本年札幌ニ開會スルノ期ニ當レリ因リテ札幌縣令上請シ三縣聯合シテ本會ヲ繼續施行セント聽ルサル〇十月第三回農業假博覽會ヲ札幌ニ開ク出品種類二百五十餘品數二千四百四十褒賞ヲ與フル者四百七十五人褒狀ヲ與フル百六十八人ナリ

全十六年十月是ヨリ先農業假博覽會ヲ改メテ北海道物産共進會ト稱スニ至リ共進會ヲ函館ニ開ク

全十七年十月北海道物産共進會ヲ札幌ニ開ク出品ノ數二万八千九賞ヲ與フル者三百五十四人縦覽人員一万二千五百四十八人

全十八年是歲北海道物産共進會ヲ根室ニ開ク

全十九年二月廢縣置廳〇十月北海道物産共進會ヲ函館ニ開ク

全二十年三月本年七月ヲ以テ物産共進會ヲ札幌ニ開カントス因リテ

北海道物産共進會規則審査規則縱覽規則ヲ定メ陳列品ヲ大別シテ四區トシ第一區中ヲ三類ニ分チ第一類ヲ大豆小豆玉蜀黍白扁豆第二類ヲ繭生絲麻藍第三類ヲ牛馬豚鶏トス第二區ハ鮭鱒肥料鱈鮮雲丹水産鐘詰類第三區ハ織物魚網其綿第四區ハ農具類トス又共進會ヲ札幌區ノ南部字豐平中島ニ建ツ○七月共進會ヲ開ク開會十日間八月三日閉場ス出品ノ地ハ二區五十二郡列品ノ數ハ千九百八十五袋狀ヲ與フル者二百三十五人而シテ其製造ノ著シク進歩セシハ改良器械ヲ用ヒテ壓搾セシ魚粕及麻藍ノ二種其産額ノ増加セシハ繭及小豆ナリ

現況

明治二十五年八月ヲ以テ北海道物産共進會ヲ札幌ニ開ントス因リテ昨年三月之ヲ告示シ先ツ出品ノ種類ヲ定メ出品ヲ大別シテ四部ト爲シ第一部ヲ農業山林及園藝第二部ヲ水産第三部ヲ礦産第四部ヲ工藝トシ每部類目ヲ分ツ尋テ北海道物産共進會規則及出品主心得ヲ頒ツ

○十月ニ至リ部下ノ各官衙ニ訓令シ明年開會スル共進會出品ハ汎ク本道物産ヲ蒐集シ務メテ將來及現住移民ノ參考トナリ殖産興業ニ裨益スル物品及方案ヲ完備セム幾モナクシテ札幌區ノ有志者相謀リテ同志者ヲ募リ協贊會ヲ設ク

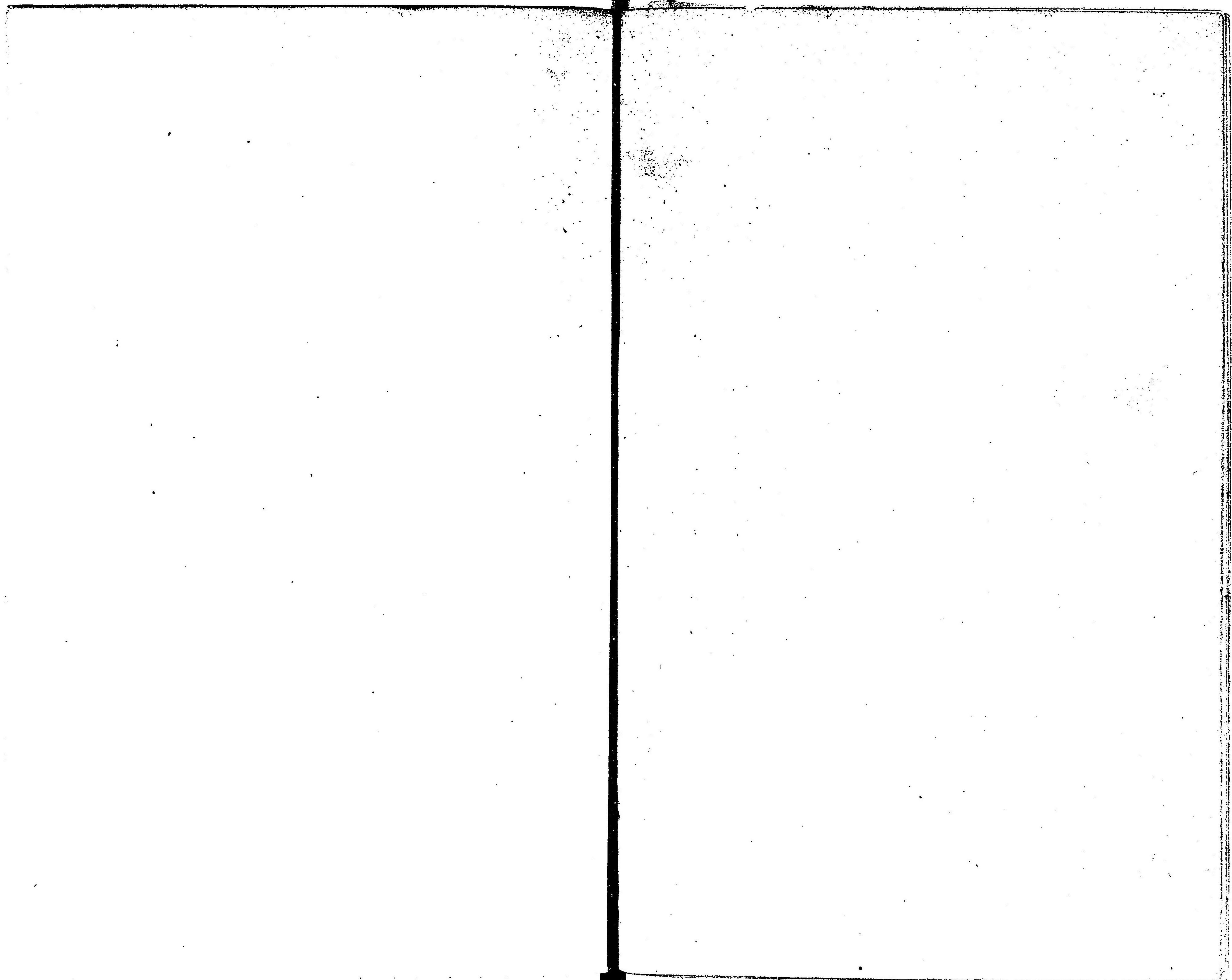
110E

明治二十五年八月一日 印刷
同年八月八日 出版

北海道廳

印刷者 札幌區南四條東四丁目一番地寄留
兵庫縣平民 松田 學

印刷所 札幌區大通西四丁目一番地 北明館活版印刷所



2
181

